

# 令和元（2019）年度 「住まいとコミュニティづくり活動助成事業」 （住まい活動助成部門） 中間報告

## 団体名

非営利活動法人 結の樹よってけし

## 活動のテーマ

中山間地域の集落にある空き民家を活用した地域が繋がる場づくりの活動

## 9月までに達成できた事項(箇条書き)

- ①民家の調査：民間の実測、集落の歴史のインタビューと意見交換、村史を活用した資料調査
- ②アイデアワークショップ：2つの大学計8名と隣家中内さんを中心に、現状課題を民生委員、元役場職員、移住組の家族にインタビュー、村の課題と意見交換を行うワークショップを延 15 回開催。サイクリストの調査も含め、まとめた資料はプレオープン（9/20）でプレゼン
- ③民家のリノベーション：大掃除・壁こわし・壁塗り・人口芝張り・建具清掃・台所改修造作等  
A 東京工芸大学森田ゼミ・海老澤ゼミ（計 12 名）B 産業能率大学橋本ゼミ・協力学生他（計 14 名）  
研究調査で廃材エコビレッジと吉岡木材を見学、プロジェクト名「よってけさん」とロゴの決定
- ④「地域のつながりの場」としての利用：ウッドデッキは地域の高齢者の憩いの場、夕暮れ時のお茶のみ、庭木はご近所に依頼、地域奥様方も交流イベントに積極参加、同自治会内カフェボランティア志願、同自治会内から不用品や座布団提供、隣人同士野菜と料理の交流、地元住民が農業指導、手作りショップ開設。隣町喫茶店や高校生のポップアップ喫茶店開催。農業イベント毎月開催、12月は落語と二胡の夕べ、3月清水章吾講演会、4月リュートと朗読会、続々イベント開催決定  
※収支見込：10/1～喫茶売上、11/1～フレンチシェフのランチ開始で場所貸賃料、喫茶売上、イベント参加費等で年間家賃と水光熱費は賄う事が可能

## 今後の活動予定と令和2年3月末時点の達成予定項目

- ①地域再生の拠点づくり  
A 東京工芸大学と共にリノベーションの完了(2019.9.20)から、産業能率大学 1～3 年生 10 名に(2019.10.1～)のイベント運営とプロモーションを担当、内外に発信  
B 落語・コンサート・講演会・農業体験・餅つき・地域住民交流会・作品展等のイベント開催
- ②活動のネットワークづくり  
A 村外の近隣カフェの横繋がりを作りスタンプラリー等連携模索中、各種 WS 開催で人脈広げる  
B 厚木ガス・ダスキン等当法人と付き合いのある地元大手企業とコラボでイベントを計画  
C 周辺耕作放棄地活用で、古民家前の田んぼを借り（契約完了）花畑計画と子供の遊び場づくり、小麦やハーブなどレストランで使える食材作り、周辺農家とレストランの食材調達契約  
D.周辺住民の見守りや困った時の手伝い等
- ③古民家裏庭と物置の改造⇒工芸大 4 年の高橋君が清川村移住の準備開始、裏庭の改修、家作り
- ④活動記録集の作成

# NPO法人結の樹よってけし

中山間地域の集落にある空き民家を活用した地域が繋がる場づくりの活動



## 助成対象活動に至った理由や背景

神奈川県唯一の村である清川村で、安心して暮らせる地域づくりの活動に2015年から取り組んできた法人です。40年前に開発された戸建住宅地(清水ヶ丘団地)の空き家を拠点としていますが、2019年4月からは、片原自治会河原地区という集落にある一軒の古民家を第二の活動拠点として整備します。

この河原地区はたった8軒の小さな農村です。自然に囲まれた古き良き暮らしの風景が、新宿から電車とバスで1時間半という立地に残されています。しかし、住民の高齢化と後継者不足の波はここにも押し寄せ、耕作放棄地と空き家の増加が深刻化している状況です。そこで、私たちはそうした土地や建物を地域に開き、地域や大学との協働により、この古民家を新しい「地域のつながりの場」とする活動を行い「新しい循環」を生み出します。



## 9月までの活動の進捗状況

(1)民家の調査、実測

(2)アイデアワークショップ

2つの大学と村民を交え現状の課題と意見交換、サイクリストの調査も行いました。

(3)リノベーション

大掃除、壁塗り、建具清掃、ウッドデッキ作り等を学生と共に行いました。



#### (4)地域の繋がり場

ウッドデッキは地域の憩いの場所になり、庭木は親戚の叔父さんが手入れしてくれます。地域のお母さんたちもイベントに参加することで、多世代で他の地域住民と交流ができることで元気をもらっています。

地元の高齢農家が若い大学生に農業指導することで互いに刺激があり、高校生の夢を応援する場として喫茶店営業を手伝ってもらえて一緒に夢をみられる場になったり、と、農地や古民家を地域に開き、様々なつながりを生む場所になってきました。



#### 今後の活動予定

10月1日にオープンしたあと、共同運営するスタッフが体調不良のためできなくなり、約1ヶ月間カフェ営業のみでしたが、逆にお客様とゆっくり話ができ、活動の理解を深めて頂けるいい機会になりました。そして縁あって、「レストラン匠」のフレンチシェフが2号店としてランチ営業を始めて頂けることになりました。



相席しかない変わったテーブルの配置ですが、お客様同士の交流が活発になり、何かが生まれるかもしれません。

左のチラシは産業能率大学の学生が作りました。橋本ゼミの3年生と1・2年生含め10名でプロモーションやイベント運営等を任せています。今後は落語・コンサート農業体験・住民交流会・ワークショップなど多種のイベントを開催することで多くの人と人が繋がり、サイクリストやライダーが集まる場所にする事で、仲間同士が繋がり、多岐に渡り情報が拡散することで賑わい創出となり、過疎化する村の再生モデルになるよう、地域と協力しながら展開していきます。



**匠** cafe restaurant **OPEN 11.01.fri**



一営業時間一  
 <ランチ>11:30~14:00  
 <カフェ>14:00~17:00

一定休日一  
 <ランチ>火・木  
 <カフェ>不定休

<アクセス>  
 神奈川県愛甲郡清川村鎌谷3837

<ランチメニュー>	<カフェメニュー>
チキンカレー	よってけさんブレンド 350円
ポークジンジャー	アメリカン 350円
エビフライ (カキフライ)	カフェラテ 400円
オムライス	ツイラテ 400円
オムライス (11月中旬から提供)	和紅茶 350円
※サラダ、ライス付 1000円	ジンジャーエール 300円
ランチコーヒー 250円	ココロラ 300円
ケーキセット 650円	ケーキ ー
	グラノラバー ー

